



ロジャー・シェパード (白頭山 天池) 2013年8月 로저 셰퍼드 (백두산 천지) 2013년8월

朝鮮半島の山脈を縦走したニュージーランド人写真家

JUST KOREA — 朝鮮半島の山々は連なる

ロジャー・シェパード日本初の作品展 北でも南でもない「朝鮮」そのものの姿とは

こうる
大谷大学 響流館 1F ギャラリー
(京都市営地下鉄北大路駅6番出口)



2016年 入場無料

9月20日(火)～9月30日(金) ※9月25日(日)は休館

開館時間：9:00～20:00 ※最終日9月30日(金)は18:00まで

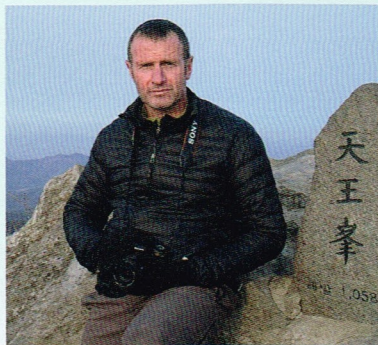
主催：大谷大学韓国・朝鮮文化ゼミ
協賛：大谷大学文学部国際文化学科

北でも南でもない「朝鮮」そのものの姿とは

分断された南北朝鮮の両方で展示されているロジャー・シェパードの作品。2015年には、平壤とソウルで同じ作品を用いた巡回展が開催されるという画期的な業績をうちたてた。このときの出品作は開城工団を通じて軍事分界線を越えて運搬され、写真展開催には南北両政府の後援があった。京都における今回の写真展は、日本初公開の歴史的な意味をもっている。雄大につらなる白頭大幹。そこを自由に踏破することは今の朝鮮民族には許されていない。それをなぜニュージーランド人の彼がなしとげることになったのか。朝鮮民族にとっての「山」とは。ロジャー・シェパードにとっての「朝鮮」とは。講演会も同時開催。

ロジャー・シェパード Roger Shepherd

ニュージーランド出身。写真家、探検家。現在、大韓民国全羅南道求礼智異山在住。2006年に休暇で韓国を訪れた際、朝鮮半島全体に連なる山脈・白頭大幹の存在を偶然知る。その後、地元登山者との交流を通じて、白頭大幹の踏査が、「朝鮮人」が「朝鮮人」であるための巡礼に等しい意味を持っていることを発見する。以後2007年から南側の山脈の登山を本格的に開始し、2011年と2012年には北側の山脈を踏破して、分断後に南北朝鮮の白頭大幹を登った史上初めての人となった。朝鮮半島縦断を通して撮影された写真は、『BAEKDU DAEGAN KOREA: Mountains of North & South Korea』(2013年)として写真集にまとめられ、一人の人物が分断された南北朝鮮の両方の山々を記録した前人未至の記念碑的な作品となっている。



DAEGAN KOREA: Mountains of North & South Korea』(2013年)として写真集にまとめられ、一人の人物が分断された南北朝鮮の両方の山々を記録した前人未至の記念碑的な作品となっている。



<オープニングセレモニー>

作家によるギャラリートークあり

日時: 2016年9月20日(火) 11:30 ~

場所: 大谷大学 響流館1階ギャラリー

<講演会>

写真家ロジャー・シェパード

「私が出会った「朝鮮」の人々」 ※逐次通訳あり

日時: 2016年9月22日(木・祝)

15:30 ~ 17:00 開場 15:00

場所: 大谷大学 響流館3階メディアホール

料金: 入場無料(事前申し込み不要)

主催: 大谷大学韓国・朝鮮文化ゼミ

協賛: 大谷大学文学部国際文化学科

連絡先: 鄭祐宗 (大谷大学文学部国際文化学科教員)

TEL/FAX 075-411-8269

Email: jongi@res.otani.ac.jp

地下鉄北大路駅
6番出口すぐ

大谷大学北門側
北大路通り沿い

